

令和 5 年度放射性同位元素等取扱施設安全管理担当教職員研修

実 施 要 領

1. 目的及び経緯

大学等における放射性同位元素の利用範囲の拡大や利用形態の多様化に伴い、放射線安全管理の徹底を図ることが益々重要となっており、このため、大学等の放射性同位元素等取扱施設における放射線安全管理担当教職員に対し、実習を含めた最新の知識と情報を提供し、その資質向上を図り、もって教育・研究の進展及び施設周辺をも含めた放射線安全の確保を図ることを目的として、本研修を実施いたします。

この研修は平成 15 年度までは、文部科学省と国立大学アイソトープ総合センターの主催によって開催されてきました。平成 16 年 4 月の国立大学法人化後も同研修の重要性に鑑み、東京大学、京都大学、東北大学、名古屋大学、大阪大学、北海道大学、九州大学の 7 大学アイソトープ総合センターが、研修実施会場校を持ち回りで開催しております。

令和 5 年度は、東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンターを会場として開催することとなり、同センターで受講申し込みを受け付けます。

2. 主催

北海道大学アイソトープ総合センター
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
東京大学アイソトープ総合センター
名古屋大学アイソトープ総合センター
京都大学環境安全保健機構放射線管理部門
大阪大学放射線科学基盤機構附属ラジオアイソトープ総合センター
九州大学アイソトープ統合安全管理センター

3. 研修期間及び会場等

期 間： 令和 5 年 11 月 30 日（木）、12 月 1 日（金）
会 場： 東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
住所（所在地）： 〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

4. 受講対象者

各機関（大学等）における放射線安全管理担当教職員。
（事務職員の方、特に放射線業務従事者の登録を担当されている方の参加も歓迎します。
今回の実習では管理区域内での放射線業務はありませんので、所属機関において放射線業務従事者として登録されている必要はありません。）

5. 受講定員

約 30 名

6. 申し込み及び決定

(1) 申し込み

以下によりお申し込みください。

方 法： 希望者を（様式 1）及び（様式 2）により、推薦願います。（2 名以上の場合は、推薦順位を付してください。）なお、希望者がいない場合においては回答不要です。（様式 1）及び（様式 2）は次のサイトからダウンロードしてください。

令和 5 年度全国研修

<https://www.cyric.tohoku.ac.jp/rikensyu23/>



送付先： rikensyu23@grp.tohoku.ac.jp

期 限： 令和 5 年 10 月 31 日（火）【必着】

(2) 受講者の決定

前項により推薦された者の中から受講者を決定し、受講申込者の所属機関（大学等）に通知します。

7. 研修課題及び内容

- (1) 講義と実習「放射線業務従事者管理について考える」
- (2) 特別講演「植物 RI イメージング」河地 有木（量子科学技術研究開発機構）
- (3) 施設見学
 - ・東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
 - ・次世代放射光施設「ナノテラス」

実習で使用するので、可能であればノートパソコンをお持ちください。詳細は後日お知らせします。

8. 経費

研修費（受講料）は無料とし、研修旅費は派遣する機関（大学等）の負担とします。

<お問い合わせ先>

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 放射線管理室

〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

電 話： 022-795-7808

F A X： 022-795-7809

E-mail： rikensyu23@grp.tohoku.ac.jp